

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	医療法人仁雄会					
代表者名	氏名	古川 厚	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	安曇野市穂高4634					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	医療、看護、介護					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kL	365.06	354.10	432.83		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	764.46	/	897.78		
	調整後排出量	t-CO ₂		764.46	897.78	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	3		6		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度
------	------	----

計画期間	2023	年度～	2025	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2023	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.hotaka-hospital.or.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

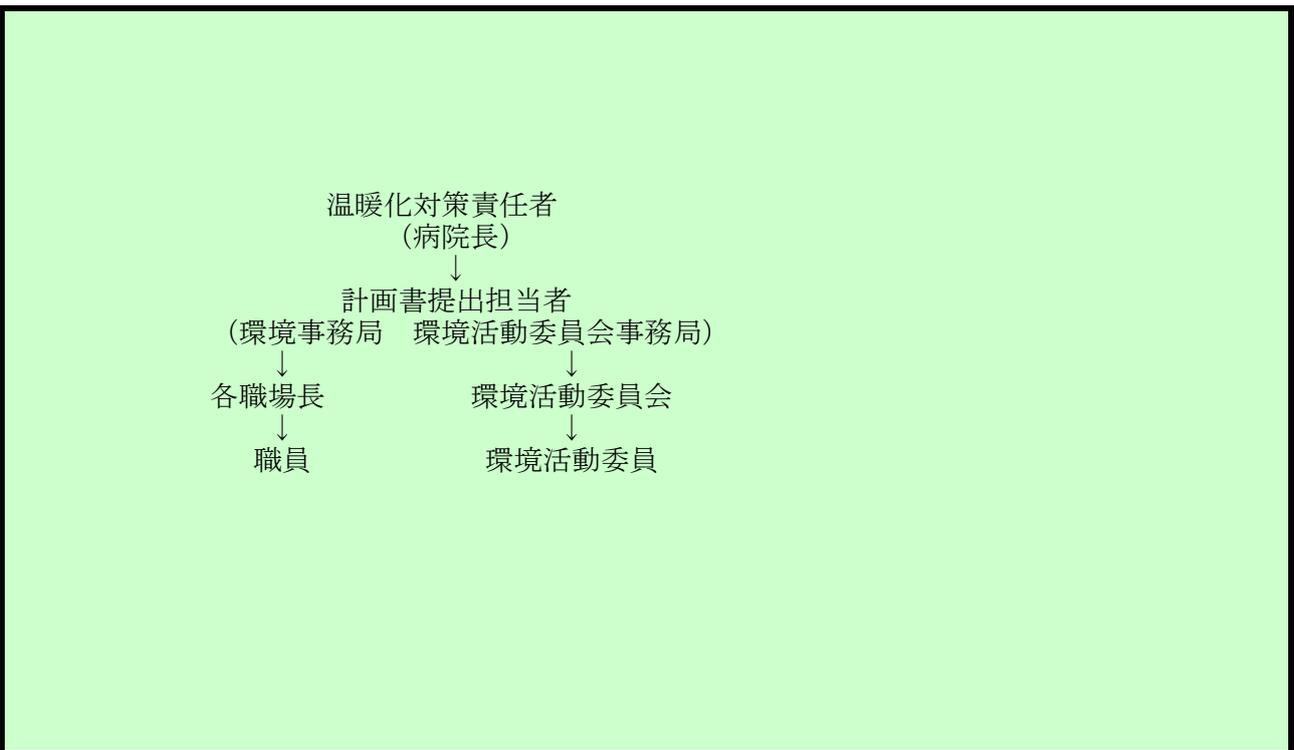
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

医療活動が環境に及ぼす影響を的確にとらえ、環境マネジメントシステムを構築し、環境経営目標を定めて、計画的に行動する。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

環境活動委員会→正式名称：穂高病院エコ活動委員会 毎月1回開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	764.46	t-CO ₂	延床面積	105.04	単位	100m ²
2022年度	調整後排出量	764.46	t-CO ₂	基準原単位	7.28	t-CO ₂ /	100m ²
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	741.52	t-CO ₂	目標原単位	7.06	t-CO ₂ /	100m ²
2025年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	平成19年よりスタートした当院の環境活動も17年目となり数字を減らすことの大変さは嫌というほど理解している。そこで高効率な空調設備の入替により大幅な削減を目指したい。						
第一年度	排出量	897.78	t-CO ₂	延床面積	105.04	単位	100m ²
	削減率	-17.44	%	原単位	8.55	t-CO ₂ /	100m ²
2023年度	調整後排出量	897.78	t-CO ₂	原単位削減率	-17.45	%	
	削減率	-17.44	%				
排出量等の増減理由	冬期、夏期の空調稼働時間の増加とOA機器、医療機器の増加による電気使用量の増加						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	一部施設の高効率な空調設備への入替	2023~2024	10.66	2023	90
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	764.46	1	897.78				
合計	1	764.46	1	897.78				

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	2	2		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	2	2	0	0
自動車総数	3	6		
次世代自動車導入割合	66.7	33.3		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	信州スマートムーブ通勤ウィークに積極的に参加。必要性を啓蒙している
自転車の利用促進	自転車通勤者への優遇措置を検討（一律徴収している駐車料金控除）
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	地域のデマンド交通使用の推奨と施設内にその停留所を設置
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	10年以上前から社有車2台が電気自動車になっている
物流の合理化	納品専用倉庫の設置

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		平成19年
	名称	穂高病院環境経営マニュアル	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input type="checkbox"/> デイマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している		
<input type="checkbox"/> その他			

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

平成21年県下医療機関では初めて環境マネジメントシステムエコアクション2.1の認証を取得しました。平成31年には認証登録10周年の表彰も受けました。令和2年からのコロナ禍で更新審査が困難になり残念ながら認証を取り下げましたが、エコアクションと同様の独自のマネジメントシステム（穂高病院環境経営マニュアル）を活用し環境活動のPDCAのサイクルを回しています。具体的には二酸化炭素排出量削減、電気使用量削減、化石燃料（LPG・ガソリン）使用量削減、廃棄物排出量削減、水使用量削減、化学物質適正管理、グリーン購入促進、緑化活動推進、5S活動推進、環境対策車・環境設備導入推進、環境活動に根差した本来業務の改善等を目標に環境活動を実施しています。環境活動委員会（穂高病院エコ活動委員会）を立ち上げ月に1度委員会を実施、数値の見える可を行い病院全体で現状把握をし、さらに最新の環境に関する情報の共有等、職場を横で繋ぐ糸として活躍しています。院内活動だけでなく、県主体の温暖化活動病院協議会や長野県環境保全協会等外部団体にも積極的に参加し、信州スマートムーブ通勤ウィークや打ち水大作戦等にも積極的に取り組んでいます。